

2018年度 公益財団法人埼玉県サッカー協会 事業報告書

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
①【公益目的事業】			
第一 指導・普及事業			
【目的】			
・正しいサッカー及びフットサルを普及するために、県民に対して、健全で安全なスポーツ環境を提供する必要がある。これを実現するためには、何よりもまず、指導者と審判員の養成とその質の向上が不可欠である。指導者と審判員は、児童や青少年の各年代の身体的、技術的な発達度合いに応じた適切な指導方法を体得し、正しいルールを理解する必要がある。正しい指導ができる指導者と審判員のもとで、安全に継続して楽しみながらプレイすることが、児童や青少年の健全な発達を促し、可能性を引き出し、素質を開花させることに繋がる。			
1. 選手及び指導者育成事業			
【内容】			
・当該事業は、選手の育成・強化を通じて競技力の向上を図り、指導者を養成して埼玉県民のサッカーのレベルアップを図ることにある。			
【成果】			
・今までの積み重ねになるが登録選手が約57,000人で、全国で2番目を維持している。また、登録指導者数も約6,000人で全国2番目を維持した。			
1 B級コーチ養成講習会	12人	1コース	レッズランド、プラザホテル浦和
2 C級コーチ養成講習会	258人	通年(年15コース)	埼玉スタジアム2002第4G他
3 D級コーチ養成講習会	340人	通年(13コース)	埼玉スタジアム2002第4G他
4 キッズリーダー養成講習会U-10コース、ALLコース	90人	通年(4コース)	埼玉女性会館他
5 キッズリーダー養成講習会U-8コース	36人	通年(2コース)	埼玉女性会館他
6 キッズリーダー養成講習会U-6コース	14人	通年(2コース)	埼玉女性会館他
7 リフレッシュ研修会	330人	通年(年10コース)	埼玉スタジアム2002第4G他
8 A級コーチB級コーチ埼玉トライアル	40人		埼玉スタジアム2002第4G他
9 県トレセンU-16	74人	通年	県内各地
10 県トレセンU-13、U-14、U-15	450人	通年	県内各地
11 県トレセンU-12	226人	通年	県内各地
12 県GKトレセン	300人	通年	埼玉スタジアム2002第4G他
13 県女子トレセンU-12、U-15、U-18	500人	通年	県内各地
14 県女子GKトレセン	76人	通年	日高高校他
15 関東トレセンリーグU-12、U-13、U-14、U-15、U-16	530人	通年	関東各地
16 U-12モデルトレセン(越谷)	161人	通年	越谷
17 キヤノン ガールズ・エイト 第16回JFA地域ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会	72人	2月23日、24日	ひたちなか市総合運動公園
18 埼玉県サッカーコーチアカデミー	172人	7月21日～10月20日	プラザウエスト他
19 埼玉サッカーカンファレンス	420人	3月21日	羽生産業文化ホール
20 47FAインストラクター研修会	26人	3月9日、10日	くまびあ
2. 審判員養成事業			
【内容】			
・本法人が主催する競技会は、日本協会が認定する有資格者の審判員によって行うことが前提となっている。公認3級及び4級の審判員の養成は、都道府県サッカー協会が担当するため、本法人では日本協会の審判資格体系に基づく審判資格認定講習会を実施し、資格の認定を行う。また、有資格者の資質を高めるための研修会(審判トレセン)、資格更新のために行う更新講習会、審判の指導や評価を行うインストラクター養成講習会等を実施する。さらに各種大会に審判員やインストラクターを割当て、派遣することも行う。			
【成果】			
・有資格者数は約20,000人であった。			
1 3級審判インストラクター研修会	73人	7月、2月	県内各地
2 3級新規審判インストラクター研修会	4人	6月、2月	くまがやドーム他
3 2級審判インストラクター養成講座	開催なし	開催なし	開催なし
4 3級審判インストラクター新規認定講習会	4人	12月	坂戸市文化施設オルモ
5 3級審判インストラクター更新講習会	81人	12月、2月	富士見高校他
6 講習会講師研修会	29人	9月15日	坂戸市文化施設オルモ
7 U-15ユース審判員育成研修	80人	通年(年10回)	浦和駒場スタジアム他
8 U-18・女子審判員養成研修	17人	6月9日～10日	富士見高校他
9 U-22・女子審判員養成研修	3名	3月29日	妻沼運動公園
10 強化トレーニングセンター	166人	通年(年10回)	県内各地
11 4級審判員新規講習会	5,462人	通年	県内各地
12 4級審判員更新講習会	4,107人	9月～12月	県内各地
13 2・3級審判員更新講習会	1,356人	9月～11月	県内各地(東西南北+救済)
14 2級審判員体力テスト	23人	通年	県内各地
15 2級審判員昇級1次審査	11人	7月、1月	県内各地
16 3級審判員昇級審査	115人	偶数月+1(年7回)	県内各地
17 市町審判委員長会議	52人	7月7日	芝浦工業大学
18 各種大会等インストラクター派遣	39人	通年	県内各地
19 各種大会等審判員派遣	1576人	通年	県内各地
20 審判員・インストラクター登録普及	審判員20,034人、インストラクター127人	通年	
21 アフター10事業	268人	6月17日～2月10日	堀崎公園グラウンド他
22 審判研修会派遣	33人	6月1日～3月3日	熊谷運動公園他
23 3級審判インストラクター研修会(フットサル)	3名	12月	武蔵浦和コミュニティセンター
24 審判員研修会(フットサル)	15名	3月	埼玉県サッカー協会フットボールセンター
25 レフェリートレセン(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
26 2・3・4級審判員更新講習会(フットサル)	232人	10月～3月	浦和コミュニティセンター他
27 4級審判員新規講習会(フットサル)	71人	通年	さいたま市高鼻コミュニティセンター他
28 3級審判員昇級審査(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
29 2級審判員昇級予備審査(フットサル)	1名	9月	春日部市民体育館
30 3級審判インストラクター更新講習会(フットサル)	4人	12月	浦和コミュニティセンター
31 3級審判インストラクター新規講習会(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
32 各種大会等インストラクター派遣(フットサル)	20名	4月～12月	宮代町総合体育館他
33 各種大会等審判員派遣(フットサル)	662名	4月～12月	宮代町総合体育館他
34 4級審判員を対象とした研修会及び実技指導	81人	通年	富士見高校他
35 4級審判員向け審判情報の発信		通年	

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
3. 広報紙発行事業			
【内容】			
・本法人が主催する各種大会の状況、最新のトピックを取り上げた広報紙「SFA NEWS」を、全加盟チーム及び関係者に配布する。また、全文をホームページに掲載している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金である。			
【成果】			
・登録メンバーはもとより、県民の皆様にもSFAが行っている事業や取り組み、考え方を認識していただいているようである。県内各地へ大会・タウンミーティング等で訪問した際に、「読んでいます」という声をかけていただくことが多い。「面白かった」という感想を聞くと、目を通していただいている実感があり、非常に感謝している。また、メンバーには公式ウェブサイトにアップした時点で「SFAメールマガジン」を送信し、閲覧するよう働きかけている。			
1 SFAニュース(ウェブサイト機関紙)発行		年5回	
4. ホームページ運営事業			
【内容】			
・本法人の組織、事業、競技会、委員会、連盟等の全ての情報を提供し、内容を日々更新してタイムリーに情報を発信している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金及びホームページ運営協賛金である。			
【成果】			
・(公財)埼玉県サッカー協会主催の試合結果や関連する事業報告等については、各担当者から届き次第更新している。 ・公益性を持つ団体として、協会の概要・組織・定款等を公開。			
1 ホームページ運営管理		通年	
5. 地域での普及事業			
(1)キッズプログラム			
【内容】			
・埼玉県教育委員会を通して希望する幼稚園・保育園・小学校へ、日本協会の認定を受けた指導者を無料で派遣する巡回指導を、主として実施している。年間約50の園・学校を巡回する。			
【成果】			
・初めてサッカーボールに触れる子供たちに、ボールと触れあうことの楽しさを教えることができた。地域でのサッカーに参加していない子たちへの啓もう活動として、意義があった。また、希望する幼稚園・保育園・小学校が多く、予定を上回る巡回指導ができた。			
1 キッズ巡回指導	73回	通年	県内幼稚園・保育園・小学校
3 U-8リーグ戦	131チーム	4月～3月	県内各地
4 キッズ(U-10)エリートマッチ	16チーム	3月2日	越谷総合公園
(2)キッズフェスティバル			
【内容】			
・幼稚園年長児(U-6)や小学校低学年児童(U-8、U-10)を対象として、サッカーに親しむ場を提供する事業。			
【成果】			
・数多くのチームに、県内の素晴らしい環境のグラウンドでのサッカーの試合を経験させることにより、子供たちにサッカーの楽しさを伝えることができた。特に、未就学児であるU-6を対象としたフェスティバルでは、ボールを蹴る楽しさを身近に感じてもらうことができた。			
1 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	48チーム	7月1日	くまがやドーム
2 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	48チーム	9月24日	坂戸市第一多目的グラウンド
3 JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル	51チーム	1月27日	埼玉スタジアム
4 JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル	26チーム	3月3日	埼玉県サッカー協会フットボールセンター
5 JFAユニクロサッカーキッズ	164チーム	9月30日	メットライフドーム
(3)レディース、ガールズ・サッカーフェスティバル			
【内容】			
・女子を対象としたサッカーに親しむための普及事業。スクール形式やオープン参加の試合形式のもの等がある。			
【成果】			
サッカーを楽しみながら交流を深め、技術の向上とサッカーの普及を図ることができた。			
1 レディース・ガールズサッカーフェスティバル	50人	3月17日	埼玉スタジアム2002
2 ガールズサッカーフェスティバル	47人	2月3日	埼玉スタジアム2002
(4)スポーツ・インターンシップ			
【内容】			
・県内の大学生が将来教員を志望し、また、中学校サッカー部の指導を行いたい者に、本法人が公認C級コーチのライセンス取得に協力し、取得後に県内中学校の部活動のインターンを経験してもらう事業である。大学生の指導者志向の拡大、中学校の部活指導者の量的拡大も期待するもので、埼玉県教育委員会との共同開催事業である。			
【成果】			
・2018年度開催なし			
1 スポーツ・インターンシップ	開催なし	開催なし	開催なし
6. スポーツマネジャー養成事業			
【内容】			
・スポーツイベント、クラブ経営等のマネージメント能力を有する人材養成を目的とする講座。多くの県民への受講の機会を広げるために、日本協会が行っているスポーツ・マネージャーズ・カレッジ(SMC)講座を簡易版として提供する事業。スポーツビジネス、クラブ経営、財務などの6セッションを実施する。当事業の財源は、受講料である。			
1 JFAスポーツマネージャーズカレッジサテライト講座in埼玉	開催なし	開催なし	開催なし
7. その他の普及事業			
【内容】			
・埼玉県内の市町においてサッカーの普及振興を行い、本法人に届け出た団体(以下、市町協会)及び本法人の加盟チームによって結成され、本法人が設立許可した各連盟に対し、運営助成金を支給している。当事業は収益事業等の収入を財源としている。			
【成果】			
・約55,000人の選手と約6,000人の指導者、約20,000人の審判員が市町協会や種別連盟の大会等でサッカーの活動を行っている。			
1 ウェルフェアオフィサー養成講習会	開催なし	開催なし	開催なし
2 トライアルSFA	2997人	7月4日～3月13日	蕨市立第二中学校他
3 市町協会への助成金 ※5万円(市町協会のみ登録チーム数×1,000円加算)		通年	
4 各種連盟への助成金 ※各種連盟により異なる。		通年	

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
第二 競技会開催事業			
【目的】			
・試合は、選手のパフォーマンスの表現の場であり、日頃積み重ねた練習の成果を確認する場である。選手は観客に観られることで成長し、試合の競い合いを通じて更に進化する。こうした機会を、サッカー及びフットサルに親しみたい多くの人たちへ提供するために、年代別、性別、地域や自治体別に競技会を組織し、各種の競技会を主催又は関連団体と共同して開催する。 競技会開催を通じて、県民のスポーツへの関心と理解を深め、青少年の健全な育成と生涯スポーツの推進をめざす。また、地域との連携を図ることにより、コミュニティの絆を深め、地域活動の健全な発展に寄与する。			
1. 主催事業(種別)			
【内容】			
・本法人が、運営に関する事項を決定できる権限と責任を負う競技会を開催する事業である。具体的には、大会要項に記載する事項(会場、スケジュール、参加資格、競技方法、競技規則等)を、本法人が責任を持って決定し、直接主催する。			
【成果】			
サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が公式戦に参加できる環境を整備したことによって、約1,700チームが活動できるようになった。			
第1種			
1 彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会	6チーム	3月25日～5月12日	NACK5スタジアム大宮他
2 埼玉県社会人サッカー連盟会長杯予選兼彩の国カップ1次予選	72チーム	11月25日～12月16日	県内各地
3 埼玉県社会人サッカー連盟会長杯兼彩の国カップ2次予選	47チーム	1月6日～3月3日	県内各地
4 埼玉県市町村対抗戦兼県民総合体育大会	26チーム	8月5日～9月2日	県内各地
5 全国クラブチームサッカー選手権 埼玉大会	45チーム	6月3日～7月8日	県内各地
6 全国自治体職員サッカー選手権大会埼玉県予選	11チーム	4月27日～5月25日	堀崎公園グラウンド他
7 彩の国カップ大学代表決定戦	11チーム	3月3日～3月17日	各大学グラウンド他
8 総理大臣杯埼玉県代表決定戦	12チーム	4月8日～5月3日	各大学グラウンド他
9 埼玉県大学サッカーリーグ戦	13チーム	5月6日～12月2日	各大学グラウンド他
第2種			
1 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2018 埼玉県	200チーム	4月6日～12月8日	埼玉スタジアム2002他
2 U-16埼玉県サッカーリーグ	133チーム	5月11日～12月8日	各学校会場
3 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会1次予選	138チーム	8月23日～8月29日	各学校会場
4 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会2次決勝トーナメント	52チーム	10月13日～11月18日	埼玉スタジアム2002他
第3種			
1 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会埼玉県予選	66チーム	4月21日～5月13日	県内各地
2 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2018 埼玉 兼 高円宮杯 JFA 第30回全日本U-15サッカー選手権大会 埼玉県予選	400チーム	2月17日～11月18日	県内各地
3 埼玉県 U-13 サッカーリーグ	9チーム	9月9日～12月8日	狭山スポーツセンター他
4 埼玉県 U-13 サッカー選手権大会中学校1次予選	253チーム	10月13日～12月26日	堀崎公園グラウンド他
5 埼玉県 U-13 サッカー選手権大会中学校2次予選	42チーム	12月1日～1月6日	岩鼻運動公園他
6 埼玉県 U-13 サッカー選手権大会クラブ予選	60チーム	10月8日～1月19日	県内各地
7 埼玉県 U-13 サッカー選手権大会	17チーム	2月3日～3月2日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
第4種			
1 第12回埼玉県第4種リーグ戦	475チーム	4月～10月	県内各地
2 第12回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会	54チーム	11月23日～12月16日	埼玉スタジアム2002他
3 JFA 第42回全日本U-12サッカー選手権大会 埼玉県大会	159チーム	10月21日～11月18日	埼玉スタジアム2002他
4 埼玉県第4種新人戦	472チーム	10月21日～2月10日	埼玉スタジアム2002他
5 U-11、U-10 サッカーリーグ 2018	250チーム	4月～3月	県内各地
6 第42回関東U-12サッカー大会埼玉県大会(地区予選実施)	88チーム	4月29日～6月24日	堀崎公園グラウンド他
女 子			
1 JFA 第30回全日本O-30女子サッカー大会埼玉県予選	開催なし	開催なし	開催なし
2 埼玉県女子サッカーリーグ1部・2部・3部	29チーム	5月～12月	大東文化大学・東京国際大学他
3 皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会兼埼玉県女子サッカー大会	8チーム	6月24日～7月15日	埼玉スタジアム2002他
4 埼玉県サッカー協会会長杯兼埼玉県女子サッカー選手権大会	5チーム	12月12日～12月16日	埼玉スタジアム2002他
5 埼玉県女子 U-18 サッカー選手権大会(兼)関東女子 U-18 選手権埼玉県予選	4チーム	8月25日～9月2日	ちふれグラウンド他
6 JFA 第23回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会兼関東 U-15 女子サッカー選手権大会埼玉県予選	19チーム	4月21日～5月20日	埼玉スタジアム・しらこぼと運動公園・くまびあ他
7 埼玉県高等学校女子サッカー選手権大会	35チーム	8月20日～9月24日	県内各地
8 選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	48チーム	3月25日～3月29日	利根川総合運動公園・妻沼運動公園
9 第15回埼玉県女子 U-15 サッカーリーグ	24チーム	5月26日～12月8日	県内各地
10 第10回埼玉県女子 U-15 秋季サッカー大会	16チーム	11月4日～11月24日	妻沼運動公園・大島新田グラウンド他
11 第6回埼玉県女子 U-14 新人戦大会	15チーム	12月15日～1月19日	十文字学園・しらこぼと運動公園他
シニア			
1 第12回埼玉県サッカー協会会長杯 兼 O-40リーグ(1部・2部・3部)	39チーム	4月～2月	熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場他
2 埼玉県民総合体育大会(O-40)	39チーム	9月16日～12月26日	熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場他
フットサル			
1 JFA 第23回全日本フットサル選手権大会埼玉県大会	36チーム	9月2日～11月24日	庄和体育館他
2 JFA 第5回全日本 U-18 フットサル大会埼玉県大会	6チーム	6月9日	幸手市民文化体育館
3 JFA 第24回全日本 U-15 フットサル選手権大会埼玉県大会	36チーム	9月2日～11月24日	くまがやドーム他
4 バーモントカップ 第28回全日本 U-12 フットサル選手権大会 埼玉県大会	33チーム	6月10日～7月8日	くまがやドーム他
5 JFA 第15回全日本女子フットサル選手権大会埼玉県大会	2チーム	8月5日	幸手市民文化体育館
6 JFA 第9回全日本 U-15 女子フットサル大会埼玉県大会	3チーム	8月18日～9月2日	くまがやドーム他
その他			
1 第3回埼玉国際サッカーフェスティバル	8チーム	3月16日、17日	浦和駒場スタジアム他

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
2. 受託事業(委託元別)			
【内容】			
・本法人が、競技会運営の主管を担う事業であり、主催者は日本協会及び関東サッカー協会等である。競技会運営の権限と責任はすべて主催者側にある。			
【成果】			
・KIRIN CHALLENGE CUP2018 日本代表対ウルグアイ代表戦を受託し、約57,000人のサポーターが熱狂する試合となった。			
日本サッカー協会			
1 国際試合	1試合	10月16日	埼玉スタジアム2002
2 天皇杯 JFA 第98回全日本サッカー選手権大会	6試合	6月6日、7月11日、8月22日、10月24日、12月9日	浦和駒場スタジアム・NACK5スタジアム大宮・埼玉スタジアム他
3 第97回全国高等学校サッカー選手権大会	13試合	12月31日、1月2日、3日、12日、14日	浦和駒場スタジアム・NACK5スタジアム大宮・埼玉スタジアム他
関東サッカー協会			
1 スポーツマスターズ35歳以上サッカー競技会 関東大会	開催なし	開催なし	開催なし
2 平成30年度 関東高等学校女子サッカー選手権大会	16チーム	11月10～11月18日	浦和駒場スタジアム他
3 関東自治体職員サッカー選手権大会	12チーム	10月27日～10月30日	浦和駒場スタジアム他
4 第12回関東 O-40 女子サッカーオープン大会	11チーム	6月9日、10日	熊谷スポーツ文化公園
5 関東大学サッカー大会	8チーム	10月27日～11月18日	各大学グラウンド他
その他			
1 ルヴァンカップ決勝	2チーム	10月27日	埼玉スタジアム2002
2 FUJI XEROX SUPER CUP2019	2チーム	2月16日	埼玉スタジアム2002
3. 補助事業(種別)			
【内容】			
・各連盟等が主催する競技会を、本法人が後援する事業である。当事業では各連盟のチーム加盟費及び選手登録費の総額に応じて補助金を交付する場合がある。 なお、受託及び補助事業における競技会においても、本法人から人を派遣し、競技会運営が要項に則って適切に行われることを担保している。当事業の財源は、競技会参加料、日本協会及び関東サッカー協会等からの補助金、各連盟からの負担金、日本協会からの受託金、入場料、大会プログラム販売収入、企業等からのプログラム制作協賛金及び大会協賛金である。			
【成果】			
・サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が所属する連盟の大会が計画通り行うことができた。			
第1種			
1 全国社会人サッカー選手権大会関東予選	32チーム	6月3日～6月17日	関東各地
2 埼玉県社会人サッカーリーグ1部・2部・3部	78チーム	4月1日～10月7日	県内各地
3 社会人リーグ選抜交流戦	66人	12月9日～1月13日	埼玉スタジアム2002他
4 各地区ブロックリーグ決勝大会	27チーム	10月21日～11月18日	県内各地
5 県リーグ1部・2部・3部昇降格決定戦	9チーム	11月11日～12月2日	埼玉スタジアム2002他
6 「アミノバイタルカップ」 関東大学サッカートーナメント大会 プレーオフ	18チーム	6月9日～6月18日	各大学グラウンド他
第3種			
1 埼玉県クラブ U-15 サッカー選手権大会	77チーム	9月29日～11月23日	県内各地
2 埼玉県クラブ U-14 サッカー選手権大会	72チーム	5月19日～2月1日	県内各地
第4種			
1 埼玉県クラブサッカー選手権 U-12 会長杯	31チーム	4月～6月30日	久喜市権現堂公園他
2 埼玉県クラブサッカー選手権 U-12 大会	23チーム	12月～2月11日	熊谷市葛和田サッカー場他
3 第23回 U-12 彩の国さいたまCUP 新春少年サッカー大会	16チーム	1月2日、3日	埼玉スタジアム2002他
4 埼玉県クラブサッカー選手権 U-11 大会	28チーム	9月1日～2月2日	北本総合公園他
5 埼玉県クラブサッカー選手権 U-10 大会	25チーム	7月28日～1月13日	鴻巣上谷総合公園他
女子			
1 埼玉県少女サッカー大会	21チーム	11月11日～11月17日	大島新田グラウンド
2 少女フェスティバル大会	26チーム	4月21日～7月21日	吉見ふれあい広場他
シニア			
1 第7回埼玉 O-70 サッカー大会	16チーム	7月2日	埼玉スタジアム2002他
2 第1回埼玉 O-60・65・70 サッカーフェスティバル	26チーム	4月1日	UACJグラウンド
3 第3回埼玉 O-50 サッカーフェスティバル	8チーム	3月10日、11日	利根川総合運動公園葛和田サッカー場
フットサル			
1 第18回埼玉県フットサルリーグ1部	10チーム	4月～3月	幸手市総合体育館他
2 第16回埼玉県フットサルリーグ2部	8チーム	4月～3月	幸手市総合体育館他
3 第9回埼玉県フットサルリーグ3部	8チーム	4月～3月	幸手市総合体育館他
4 埼玉県フットサルオープンリーグ	9チーム	6月9日～1月19日	庄和体育館他
5 埼玉県 U-18 フットサルリーグ	6チーム	6月9日～1月29日	庄和体育館他
6 埼玉県女子フットサルリーグ/トレセン	3チーム	8月18日～12月23日	幸手市総合体育館他
7 埼玉県女子 U-15/U-12 フットサルリーグ	開催なし	開催なし	開催なし
その他			
1 障がい者サッカー大会補助(全国ろうあ者体育大会)	14チーム	9月22日、23日	駒場運動公園、秋葉の森総合公園他

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
第三 代表関連事業			
【目的】			
<p>・県民にサッカーに対するより一層の興味を惹かせ、理解を深めるためには、埼玉県内においてサッカーの素質ある者を、埼玉県を代表する選手に育て、更に日本トップレベルへと引き上げ、ひいては世界へと送り出す育成強化の取り組みが不可欠である。都道府県単位の参加による競技会である国民体育大会の競技会をはじめとする県内外の活動や、海外交流などのグローバルな活動を通じて、更なる競技力向上をめざす。日々たゆまぬ努力を続け、競技力を高め、夢や目標の実現に向かってチャレンジする姿は、広く県民に勇気や生きる力を与える。また、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することにも繋がる。</p>			
【内容】			
<p>・全国大会出場チームの支援や、国民体育大会におけるサッカー競技の埼玉県代表チームの編成を行う事業である。全国大会出場チームに対しては、奨励金という形で支援を行っている。また国民体育大会については、サッカー競技は、成年、女子、少年の3種別あり、本法人の技術委員会が中心となって強化方針、監督・スタッフの人員、チーム編成等を協議し、決定する。それぞれの監督・スタッフは代表選手の選考を行って、関東ブロック大会、本大会に臨む。また、日本のトップレベル、世界をめざし得る逸材を育てるために、競技力向上の事業を展開する。当事業の財源は、日本協会、埼玉県、及び(公財)埼玉県体育協会からの補助金、協賛企業からのユニフォーム等の物品提供である。</p>			
【成果】			
<p>各種全国大会出場チームへ奨励金を授与し、全国大会参加の支援を行った。国体は、少年男子が関東ブロックを突破し17年ぶりに優勝することができた。</p>			
1 国民体育大会		9月30日～10月4日	福井県
2 全国大会参加チーム支援	23チーム	通年	第97回全国高等学校サッカー選手権大会他
第四 施設管理事業			
【目的】			
<p>・埼玉県サッカー協会サッカー場を整備・活用して、本県サッカーの発展を目指し、指導者・審判員の養成、選手の強化・育成等をはかるための施設を管理・運営することである。</p>			
【内容】			
<p>・自治体の施設を借り上げて、本法人専用の夜間照明付き人工芝のサッカー場を設置し、維持管理を行い、指導・普及事業におけるトレーニングセンターや指導者・審判員養成事業・または競技会開催に使用する。</p>			
【成果】			
<p>・2019年3月よりグラウンドの貸出を開始し、サッカーの普及に貢献している。</p>			
1 フットボールセンターの造成及び運営		通年	埼玉県サッカー協会フットボールセンター
②【収益事業】			
第一 手数料収入及び物品販売事業			
【目的】			
<p>・各種の手数料収入や、プーマ製品及び代表選手のカレンダー等のサッカー関連物品の販売収益をもって、公益目的事業を推進するための事業である。</p>			
【内容】			
<p>・手数料収入の大半を占めるのが、売店出店手数料である。売店出店を許可する競技会においては、売上金額の一定割合を出店者より受領する。その他、加盟チームがユニフォームに企業名及び商品名等を掲示する申請料収入等がある。物品販売に関しては、プーマ ジャパン株式会社とサプライヤー契約を締結していることにより、プーマ製品の販売を行っている。販売先は国体選抜チームや連盟等であり、個別チームへの販売は原則として行わない。また、ジェイリーグフォト株式会社が制作している日本代表やなでしこ、個々の選手のカレンダーの販売も行っている。販売の案内及び取りまとめは各連盟に依頼している。2018年度よりフットボールセンターでの自動販売機収入、バナー広告収入がある。</p>			
【成果】			
<p>・売店出店手数料は40万円の見積もりに対し約124万円、加盟チームの申請料収入等は20万円に対し約51万円、物品販売は60万円の見積もりに対し約11万、ジェイリーグフォト株式会社が制作しているカレンダーの販売は見積もり120万円に対し、約70万円となっている。</p>			
③【その他の事業(相互扶助等事業)】			
第一 チーム及び選手登録事業			
【目的】			
<p>・本法人の行うサッカーの指導・普及、競技会開催、代表関連、施設管理の各事業は、本法人が加盟する日本協会と連動して行われるチーム加盟及び選手登録が基本条件となっている。そして、この登録等の手続きは、誰でもサッカーを楽しむことができるようにと、あらゆる年代と性別をカバーするように制度化されている。チームに登録された選手は、その種別において行われる全ての競技会、研修会、その他のイベントに参加することができる。</p>			
【内容】			
<p>・ チーム加盟及び選手登録の種別は、以下のとおりであり、選手はそのいずれかに登録する必要がある。</p> <p>ア 第1種 年齢を制限しない選手により構成されるチーム</p> <p>イ 第2種 概ね高校生年代の選手により構成されるチーム</p> <p>ウ 第3種 概ね中学生年代の選手により構成されるチーム</p> <p>エ 第4種 概ね小学生年代の選手により構成されるチーム</p> <p>オ 女子 女子の選手により構成されるチーム</p> <p>カ シニア 40歳以上の選手により構成されるチーム</p> <p>キ フットサル フットサルの選手により構成されるチーム</p>			
【成果】			
<p>・選手登録数は全国2位を維持することができた。1種(社会人・大学・自治体)、2種(高校)、3種(中学)、4種(少年)の選手登録数が減少しているが、シニアの選手登録数は増加している。各カテゴリーでの大会環境整備やフェスティバル開催等普及事業が実を結んでいる。</p>			
	種別	チーム数(1,735チーム)	登録人数(56,962人)
	第1種	347チーム	9,260人
	第2種	185チーム	10,484人
	第3種	470チーム	17,542人
	第4種	546チーム	14,817人
	シニア	42チーム	1,745人
	女子(Lリーグ)	2チーム	50人
	女子(一般)	13チーム	284人
	女子(大学)	7チーム	228人
	女子(高校・クラブ)	45チーム	1,101人
	女子(中学・クラブ)	17チーム	403人
	フットサル	61チーム	1,048人
(参考)			
1 SFA運営会議	2回	通年	埼玉県サッカー協会フットボールセンター他
2 SFAミッション特別委員会	11回	通年	埼玉県サッカー協会 事務所

事業報告の附属明細書については、該当事項がないため、作成を省略している。